



「能力開花交流」

レゲヴィー ヨッヘン(46) 東京都 会社員

閉塞感からの突破口を開くには、明治維新、あるいはそれをしのぐような革命的な変化が必要です。明治維新当時、海外から様々な分野の教育者が来日し、教えを受けた者たちは飛躍を遂げました。今日では、欧州や北米の教えを請うのみならず、今世紀の成長の極であるアジアから、原動力になる人材を受け入れるべきです。

イノベーションは異なる視点や技術、洞察力の触れ合いで生まれます。様々な人材を受け入れるマインドが成功の鍵を握っています。イノベーションの語源は、ラテン語の“innovare”です。inは”内にむけてという方向性”、novareは”新しくする”という意味です。今まで受け入れている人材を海外、特にアジアから受け入れることによって、日本人の潜在能力が開花するきっかけがきっと見いだされるはずです。来日する人々は、母国を離れることにより個々の“innovare”を既に始めています。

NIKKEI Copyright © 2016 Nikkei Inc. All rights reserved.

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。